



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月3日

上場会社名 東ソー株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4042 URL <https://www.tosoh.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 寿宣
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 経営管理室長 (氏名) 米澤 啓 (TEL) 03-5427-5123
 四半期報告書提出予定日 2020年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	156,529	△18.8	△943	—	△527	—	△1,986	—
2020年3月期第1四半期	192,805	△5.7	16,112	△34.8	15,398	△45.2	9,110	△52.5

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 △160百万円(—%) 2020年3月期第1四半期 8,891百万円(△43.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	△6.14	—
2020年3月期第1四半期	28.05	28.01

(注) 当第1四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	911,624	594,362	60.7
2020年3月期	886,591	609,660	64.0

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 553,131百万円 2020年3月期 567,546百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	28.00	—	28.00	56.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	28.00	—	28.00	56.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益		1株当たり 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
第2四半期(累計)	330,000	△16.7	11,000	△72.8	11,000	△73.7	4,000	△85.1	—	12.37
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

通期業績予想については、世界的な新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、現時点では合理的な業績予想の算出が困難なことから、引き続き「未定」とし、今後、合理的に予想可能となった時点で速やかに公表いたします。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年3月期1Q	325,080,956株	2020年3月期	325,080,956株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	4,123,992株	2020年3月期	247,155株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年3月期1Q	323,364,896株	2020年3月期1Q	324,735,369株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項等は、添付資料の4ページをご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算説明資料を当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P. 9
(セグメント情報等)	P. 10
3. 補足情報	P. 11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2020年4月1日～2020年6月30日)のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により経済・社会活動が制限され、個人消費や輸出の急速な減少、雇用情勢に加えて設備投資も弱含みとなるなど、景気は急速に悪化しました。世界経済についても、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により急激に景気は後退しており、その収束時期が想定できない中、世界的な景気低迷の長期化が懸念されております。

このような情勢下、当社グループの連結業績については、売上高は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う世界的な需要収縮とそれによるナフサや海外製品市況の急落の影響を受け、1,565億円と前年同期に比べ363億円(18.8%)の減収となりました。営業損益は、販売量の減少及び販売価格の下落が原燃料安の影響を上回ったことでの交易条件の悪化に加え、定修による生産量の減少や固定費増加等の影響を大きく受ける期間でもあることから、9億円の損失と前年同期に比べ171億円の減益となりました。経常損益は、為替差損の縮小はあったものの5億円の損失と前年同期に比べ159億円の減益となり、親会社株主に帰属する四半期純損益については、20億円の損失と前年同期に比べ111億円の減益となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

石油化学事業

エチレン、プロピレン等のオレフィン製品は、定修年による生産量の減少に加え、キュメンを中心に新型コロナウイルス感染症拡大の影響による需要減少に伴い出荷が減少いたしました。また、ナフサ等の原燃料価格及び海外製品市況の下落により、製品価格が下落いたしました。

ポリエチレン樹脂は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による需要減少に伴い、国内輸出ともに出荷が減少いたしました。また、ナフサ価格の下落を反映して製品価格は下落いたしました。クロロブレンゴムは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による需要減少に伴い、アジア向けを中心に輸出が減少いたしました。

この結果、売上高は、前年同期に比べ188億円(44.6%)減少し234億円となり、営業損益は、幅広い製品の出荷減少に加え、オレフィン製品を中心に販売価格の下落が原燃料安の影響を上回ったことによる交易条件の悪化やナフサ等原料価格下落による製品受払差の悪化により、前年同期に比べ60億円減少し31億円の損失となりました。

クロル・アルカリ事業

苛性ソーダは、生産量の増加に伴い輸出を中心に出荷が増加いたしました。また、海外市況の下落を反映し製品価格が下落いたしました。塩化ビニルモノマーは、生産量の増加に伴い出荷が増加いたしました。塩化ビニル樹脂は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による需要減少に伴い、国内輸出ともに出荷が減少いたしました。また、ナフサ価格及び海外市況の下落を反映し、塩ビ製品の製品価格は下落いたしました。

セメントは、内需が低調に推移し出荷が減少いたしました。

ジフェニルメタンジイソシアネート(MDI)は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による生産量の減少や需要不振に伴い、国内輸出ともに出荷が減少いたしました。また、海外市況の下落を反映し製品価格が下落いたしました。ヘキサメチレンジイソシアネート(HDI)系硬化剤は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による需要減少に伴い、国内輸出ともに出荷が減少いたしました。

この結果、売上高は前年同期に比べ147億円(20.3%)減少し575億円となり、営業損益は、ウレタン原料や塩ビ樹脂の出荷減の他、販売価格の下落が原燃料安の影響を上回ったことによる交易条件の悪化により、前年同期に比べ84億円減少し49億円の損失となりました。

機 能 商 品 事 業

エチレンアミンは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による需要減少に伴い、国内輸出ともに出荷が減少いたしました。

計測関連商品は、欧米向けを中心に液体クロマトグラフィー用充填剤の出荷が増加いたしました。診断関連商品は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による需要減少に伴い、欧米及び中国向けで体外診断用医薬品の出荷が減少いたしました。

ハイシリカゼオライトは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による需要減少に伴い、自動車排ガス触媒用途を中心に出荷が減少いたしました。ジルコニアは、装飾品用途での出荷が増加いたしました。石英ガラスは、堅調な半導体市場に支えられおおむね前年同期並みの出荷となりました。電解二酸化マンガンは、乾電池用途を中心に輸出が減少いたしました。

この結果、売上高は、前年同期に比べ19億円（4.2%）減少し447億円となり、営業利益は、主に新型コロナウイルス感染症拡大による販売数量減少の影響により、前年同期に比べ20億円（28.5%）減少し49億円となりました。

エ ン ジ ニ ア リ ン グ 事 業

水処理事業は、電子産業分野において一部のメンテナンス工事で実施時期の延期がみられたほか、半導体関連の大型プロジェクトの工事進捗が本格化していないことなどから、大型案件の売上計上があった前年同期と比較して、売上高が減少いたしました。

建設子会社の売上高は増加いたしました。

この結果、売上高は、前年同期に比べ0億円（0.1%）減少し210億円となり、営業利益は、水処理事業において受注環境等の影響で利益率が低下したこと等により、前年同期に比べ7億円（31.1%）減少し16億円となりました。

そ の 他 事 業

商社等その他事業会社の売上高は減少いたしました。

この結果、売上高は前年同期に比べ8億円（7.6%）減少し100億円となり、営業利益は前年同期に比べ0億円（3.0%）減少し6億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、現金及び預金の増加等により、前期末に比べ250億円増加し9,116億円となりました。

負債は、短期借入金増加等により、前期末に比べ403億円増加し3,173億円となりました。

純資産は、配当金の支払等により、前期末に比べ153億円減少し5,944億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年5月12日に公表した「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」において、2021年3月期の連結業績予想を「未定」としておりましたが、現時点で入手可能な情報をもとに2021年3月期第2四半期（累計）業績予想を下記のとおり修正いたしました。

なお、通期業績予想については、世界的な新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、現時点では合理的な業績予想の算出が困難なことから、引き続き「未定」とし、今後、合理的に予想可能となった時点で速やかに公表いたします。

2021年3月期 第2四半期（累計）連結業績予想の修正（2020年4月1日～2020年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回発表予想 (B)	330,000	11,000	11,000	4,000	12.37
増減額 (B-A)	—	—	—	—	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	396,352	40,417	41,859	26,773	82.44

詳細につきましては、本日公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	98,822	144,451
受取手形及び売掛金	197,917	175,877
商品及び製品	103,972	99,565
仕掛品	9,478	11,729
原材料及び貯蔵品	46,134	42,833
その他	26,410	24,617
貸倒引当金	△656	△654
流動資産合計	482,079	498,420
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具（純額）	103,052	111,311
土地	72,025	72,001
その他（純額）	130,325	126,259
有形固定資産合計	305,402	309,572
無形固定資産	4,454	4,663
投資その他の資産		
投資有価証券	52,235	56,983
退職給付に係る資産	19,057	19,319
その他	24,058	23,360
貸倒引当金	△695	△695
投資その他の資産合計	94,655	98,967
固定資産合計	404,512	413,204
資産合計	886,591	911,624

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	84,585	62,639
短期借入金	68,840	136,026
未払法人税等	9,082	2,217
引当金	13,657	6,671
その他	44,056	55,192
流動負債合計	220,223	262,747
固定負債		
長期借入金	27,018	25,084
引当金	1,635	1,580
退職給付に係る負債	20,988	21,009
その他	7,066	6,838
固定負債合計	56,708	54,513
負債合計	276,931	317,261
純資産の部		
株主資本		
資本金	55,173	55,173
資本剰余金	45,160	45,160
利益剰余金	468,085	457,015
自己株式	△237	△5,992
株主資本合計	568,182	551,356
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,997	8,470
為替換算調整勘定	△5,223	△6,267
退職給付に係る調整累計額	△409	△428
その他の包括利益累計額合計	△636	1,774
新株予約権	270	270
非支配株主持分	41,843	40,961
純資産合計	609,660	594,362
負債純資産合計	886,591	911,624

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	192,805	156,529
売上原価	147,211	129,705
売上総利益	45,593	26,824
販売費及び一般管理費	29,481	27,768
営業利益又は営業損失(△)	16,112	△943
営業外収益		
受取利息	89	100
受取配当金	789	789
持分法による投資利益	370	318
その他	824	718
営業外収益合計	2,074	1,927
営業外費用		
支払利息	275	343
為替差損	2,309	989
その他	203	178
営業外費用合計	2,788	1,510
経常利益又は経常損失(△)	15,398	△527
特別利益		
固定資産売却益	5	7
投資有価証券売却益	101	45
特別利益合計	106	53
特別損失		
固定資産売却損	3	6
固定資産除却損	650	806
投資有価証券評価損	-	9
特別損失合計	653	822
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	14,851	△1,296
法人税等	5,124	1,138
四半期純利益又は四半期純損失(△)	9,726	△2,434
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	616	△447
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	9,110	△1,986

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	9,726	△2,434
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△559	3,469
繰延ヘッジ損益	0	-
為替換算調整勘定	28	△1,129
退職給付に係る調整額	△213	△2
持分法適用会社に対する持分相当額	△90	△62
その他の包括利益合計	△834	2,274
四半期包括利益	8,891	△160
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,264	424
非支配株主に係る四半期包括利益	626	△584

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年5月12日の取締役会決議に基づき、自己株式3,875,900株の取得を行っております。

この結果、当第1四半期連結累計期間において自己株式が5,753百万円増加し、当該自己株式の取得等により、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が5,992百万円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる会社については、法定実効税率を使用して計算した結果を計上しております。

なお、法人税等調整額は法人税等に含めております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	石油化学	クロル・ アルカリ	機能商品	エンジニ アリング				
売上高								
外部顧客に対する 売上高	42,215	72,195	46,633	20,988	10,772	192,805	—	192,805
セグメント間の内部 売上高又は振替高	17,628	7,415	2,728	5,352	14,076	47,201	△47,201	—
計	59,843	79,611	49,362	26,340	24,848	240,007	△47,201	192,805
セグメント利益	2,821	3,497	6,905	2,310	577	16,112	—	16,112

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送・倉庫、検査・分析、情報処理事業等を含んでおります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	石油化学	クロル・ アルカリ	機能商品	エンジニ アリング				
売上高								
外部顧客に対する 売上高	23,389	57,529	44,696	20,956	9,957	156,529	—	156,529
セグメント間の内部 売上高又は振替高	13,024	6,025	2,969	5,499	13,417	40,936	△40,936	—
計	36,413	63,554	47,666	26,456	23,375	197,465	△40,936	156,529
セグメント利益 又は損失(△)	△3,130	△4,901	4,937	1,591	559	△943	—	△943

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送・倉庫、検査・分析、情報処理事業等を含んでおります。

2 セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

3. 補足情報

2020年度第1四半期連結決算概要

2020年8月3日
東ソー株式会社

(1) 業績

(単位:億円)

	2019年度 第1四半期	2020年度 第1四半期	増 減	2019年度 第2四半期	2020年度 第2四半期(予想)
売 上 高	1,928	1,565	△ 363	3,964	3,300
営 業 利 益	161	△ 9	△ 171	404	110
経 常 利 益	154	△ 5	△ 159	419	110
親会社株主に帰属する 四半期純利益	91	△ 20	△ 111	268	40
1株当たり四半期純利益	28円05銭	△ 6円14銭	△ 34円19銭	82円44銭	12円37銭

(2) 指標

	2019年度 第1四半期	2020年度 第1四半期	増 減	2019年度 第2四半期	2020年度 第2四半期(予想)
為替[TTM期中平均](円/\$)	109.9	107.6	△ 2.3	108.6	106.3
為替[TTM期中平均](円/EUR)	123.5	118.6	△ 4.9	121.4	119.2
国産ナフサ価格(円/KL)	45,400	23,000	△ 22,400	42,800	27,000

(3) 事業セグメント別増減内訳

(単位:億円)

		2019年度 第1四半期	2020年度 第1四半期	増 減	増 減 要 因			
					数量差	価格差	交易条件	固定費差他
石油化学	売上高	422	234	△ 188	△ 101	△ 87	-	-
	営業利益	28	△ 31	△ 60	△ 21	-	△ 9	△ 29
クロル・アルカリ	売上高	722	575	△ 147	△ 55	△ 92	-	-
	営業利益	35	△ 49	△ 84	△ 7	-	△ 47	△ 30
機能商品	売上高	466	447	△ 19	3	△ 22	-	-
	営業利益	69	49	△ 20	△ 15	-	△ 5	0
エンジニアリング	売上高	210	210	0	0	0	-	-
	営業利益	23	16	△ 7	△ 7	-	0	0
その他	売上高	108	100	△ 8	△ 7	△ 1	-	-
	営業利益	6	6	0	△ 1	-	0	0
合 計	売上高	1,928	1,565	△ 363	△ 160	△ 202	-	-
	営業利益	161	△ 9	△ 171	△ 51	-	△ 61	△ 58

(注)億円未満は四捨五入

(4) 業績予想

(単位:億円)

		2019年度 第2四半期	2020年度 第2四半期(予想)	増 減
石油化学	売上高	835	537	△ 298
	営業利益	53	△ 7	△ 60
クロル・アルカリ	売上高	1,475	1,210	△ 264
	営業利益	112	△ 11	△ 123
機能商品	売上高	942	868	△ 74
	営業利益	154	79	△ 75
エンジニアリング	売上高	495	481	△ 14
	営業利益	72	38	△ 34
その他	売上高	217	203	△ 13
	営業利益	13	11	△ 2
合計	売上高	3,964	3,300	△ 664
	営業利益	404	110	△ 294

(注)億円未満は四捨五入